



2022年8月4日

各位

上場会社名 日本コークス工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 松岡 弘明
 (コード番号 3315)
 問合せ先責任者 人事・総務部長 奥苑 隆幸
 (TEL 03-5560-1311)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した連結業績予想につき、下記の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	3,400	3,000	1,700	5.84
今回修正予想(B)	102,000	△1,300	△2,500	△1,900	△6.53
増減額(B-A)	21,000	△4,700	△5,500	△3,600	
増減率(%)	25.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	48,518	6,113	5,886	3,959	13.61

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	185,000	2,400	900	0	0.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	124,711	12,253	11,454	7,380	25.36

修正の理由

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想につきましては、当社の中核であるコークス事業において、売上高は、第1四半期でのコークス価格の上昇などにより増加する見込みであるものの、第2四半期以降の原料炭市況や中国コークス市況の急落により、棚卸資産の評価減が発生する見込みであることや、為替影響などから、営業利益、経常利益および四半期純利益は、前回発表予想を下回る見込みです。

また、2023年3月期通期の連結業績予想につきましては、コークス事業において、売上高は、前期実績と比較してコークス価格の上昇などにより増加する見込みであるものの、市況の急激な変動による利幅の減少などにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、前期実績を下回る見込みです。

なお、上記の増減額の理由等につきましては、本日公表の「2023年3月期第1四半期決算短信 補足説明資料」をご覧ください。

以上